

松田町の政策について



質問者
吉田 功 議員



質 (一社) 足柄オンデマンドの会社の組織と経営状況について。

答 大学教授を理事長とし、12名で運営されている。車両の運行管理等については、タクシーやバス会社に委託されているため、この12名には含まれていない。町からの委託料を含めた収支は、令和5年度は実質6か月間の運行で、約2900万円のマイナス、令和6年度は年間3500万円のマイナス、令和7年度11月末での状況は、約1900万円のマイナスで、一年間では約2900万円のマイナスになる。補助金がなくなる令和8年には、これまでと同様では、年間6000万円

のマイナスと見込まれている。



のーと足柄

「のーと」には企業努力を期待している

A



回答 (町長)



健康福祉センター

質 健康福祉センターの指定管理者選定における社会福祉協議会及び関係団体への影響について。

答 現在の段階では、健康福祉センターのリニューアルの全体像ができていない段階なので、どのような影響が出てくるかまでは答えられない。

質 収支の赤字部分について。

答 地方自治法上では、町が一般団体の債務を肩代わりすることはできない。サービスの向上をはじめとして、さまざまな展開をしてもらう等の企業努力を期待している。

誰もが安心して暮らせる
持続可能なまちづくりに
ついて



質問者
寺嶋 正 議員



少子高齢化などによる人口減少を食い止め、誰もが安心して暮らせる持続可能なまちづくりを推進していくために、令和8年度の予算編成の考え方を伺う。

質 一般会計の予算規模はどのくらいになり、財源確保はどのようにされるのか。

答 大型の公共事業や国の臨時給付金などを除くと、毎年度約45億円前後を推移している。財源確保については、町有地の売却などや、スクラップアンドビルドの徹底のもとメリハリのある財政運営を進める。

官民連携事業を行う事による町負担の減額、水

子どもから高齢者と
共に成長する町を推進

A



回答 (町長)

質 4期目の施策として「未来にツナグ8つの公約」を掲げているが、予算に盛り込む重点施策をどのように展開されるのか。



子育て支援センター

答 人口減少について引き続き危機感を持ち、未来を創る子どもや子育て世代への事業に重点を置き、持続可能なチルドレンファースト5年目の予算として、「こども子育て応援宣言」を基に、子どもから高齢者と共に成長する町を推進する。